



さとやま通信

sa to ya ma つう しん

<Vol.81>

～「学研木津北地区」というのは鹿背山の里山のこと
里山活動を楽しみながら、里山再生に取り組んでいます～

木津北地区とは

鹿背山の里山は、UR都市機構が住宅地開発のため土地を取得したことで耕作が放棄され、水田・竹林・森が荒廃していましたが、平成15年に宅地開発が中止されたのを機に、里山再生プロジェクトが始まりました。プロジェクトは、市が土地を引き継いだ後も継続され、適度に人の手が加え続けられた結果、森は若返り、保全されてきました。

里山の恵みから縁遠い生活をおくる現代人がどのように里山を再生するのか、活用することで守ってきたかつての里山を取り戻すため、今も里山再生に取り組んでいます。

セキスイハイム近畿グループによるCSR活動

5月27日、セキスイハイム近畿グループによるCSR活動がおこなわれました。今回は木津北地区でのCSR活動の10回目を記念して、ヤマザクラやシダレザクラの木が植樹されました。これらの花が木津北地区の玄関口に咲き誇るのが楽しみです。その後は、伐採した竹を利用した階段づくりがおこなわれました。



里山へGO！（里山活動に参加してみよう）

鹿背山で活動する団体の里山活動を体験してみたい方は、気軽に都市計画課に連絡ください。



都市計画課 ☎ 75-1222 fax 72-8382 ✉ tokei@city.kizugawa.lg.jp